

Happyに!

2022

7



とじこみBOOK

「Pot指導計画」
8月の計画のヒント

Pot プチ特集

図鑑でもっと
楽しい保育!

大特集

食べるって楽しい!

園の
食育プラン
大集合!



アター
るちゃんの
かけ]



集
つくアイデアで
祭りを
いっぱい楽しむ!



0・1・2歳児

生活 あそび 保護者

保育園・こども園
5歳児
8月の計画

前月末の子どもの姿





不安や期待の気持ちをもちながらも、お泊まり保育を全員元気に楽しく経験できたことで、自信に満ちあふれた表情が見られていた。

ねらい

- 健康的な夏の過ごし方を知り、それを身につける。
- 夏の遊びを十分に楽しみ、満足感や達成感を得る。
- 共通の話題を通して、思いを伝えたり、友達の話を受け入れようとする。
- 自分なりの目標をもち、繰り返し取り組む。

行事

- ★夏期希望保育期間
- ★なかよし保育 (地域の人や小学生と園児で交流活動)
- ★身体測定 ★避難訓練
- ★誕生会 ★園庭開放

経験する内容	環境構成のポイント	ねらいに即した活動予定	援助および配慮のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ● 休息や水分補給をするなど、健康的な夏の生活がわかり、自分で行おうとする。 ● 汗をかいたら拭く、着替えをするなど、清潔になると気持ちがよいことがわかり、自分からしようとする。 ● プール遊びでは約束をしっかりと守り、自分の目標に向かってがんばったり友達と楽しく遊んだりする。 ● 身近な素材や水、泥などに触れるなかで、不思議に感じたり、友達と工夫したりすることを楽しむ。 ● 身近な動植物に興味をもち、興味・関心を深めたり、疑問や不思議さを感じたりして、調べてみる。 ● 自分の経験したことや思いを、言葉で友達や年下の子にわかるように伝えようとする。 ● 夏に経験したことや楽しかった思い出を絵に描き、表現することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 室温調節をし、エアコンをつけるときには設定温度に気をつけ、風が直接子どもに当たらないように注意する。 ● プール内で子どもの援助をする職員と、プール外で見守る職員でしっかり役割分担し、連携する。 ● 他のクラスと連携を取り合って、プール遊びや夏の遊びがバランスよく行えるようにする。 ● 安全に水遊びができるよう、気温、水温、水質に留意し、危険のないよう一人ひとりの様子を十分に把握する。 ● 子どもにとって見やすく触れやすい場所に動植物を置き、世話をする様子を見せたり、いっしょに行ったりする。 ● 安心して話したり聞いたりできるような雰囲気工夫をする。 ● 思ったことを具体的に表現できるよう、イメージしやすい物を提案したり、掲示したりしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 散歩 (虫捕りなど) ● つきピクス (キッズピクス) ● プール遊び (だるま浮き、パタ足、みんなで波作りなど) ● 泥んこ遊び (川作り、ボディペインティング) ● 野菜の収穫 (おくら、ピーマン、赤しそなど) ● 虫や小動物の観察と世話 ● 園外保育 (豊橋総合動植物公園「昆虫展」) ● 英語で遊ば ● 生活発表 (夏期希望保育中の生活) ● 絵を描く 「夏の思い出」 ● 歌 「なつやすみ」「せみ」「うみのそこにはあおうち」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭での状況をていねいに聞き取り、園での過ごし方にも生かしていく。 ● 一人ひとりの食欲や活動の様子などをていねいに見て、体調の変化にすぐに対応できるようにする。 ● プール遊びを十分に楽しみながら、励ましたりそばについたりして、自分の目標を達成しようとする気持ちを育てていく。 ● 夏ならではの遊びが楽しめるように環境を整え、遊びが発展していくような言葉をかけていく。 ● 興味をもったことを図鑑で調べることで、子どもたちの思いに共感し、おもしろさが深まるように関わる。 ● 一人ひとりの思いを受けとめながら、他児の質問や気持ちをつなげて交流できるようにする。 ● 子どもが安心して話せるような雰囲気作りをし、自分の気持ちを表出する楽しさが感じられるようにする。 ● できあがった絵を保育室に飾り、子どもどうしで刺激を受け合って交流できるようにする。 ● なかなか表現することが難しい子には、友達の様子を見てイメージが広がるきっかけを作り、意欲がもてるように配慮する。 
<ul style="list-style-type: none"> ● 縦割り保育や夏期希望保育で、年下の友達といっしょに生活をしたり遊んだりして過ごすことを楽しむ。 ● 友達や年下の子の言葉を聞いて、共感したり違いを感じたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年下の子どもたちと自然に関わり合える環境を作る。 ● 登園児数に応じて、過ごすクラスや環境を設定するときは、環境の変化に戸惑いがちな子どもへの配慮を十分に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 塗り絵、お絵描き ● さまざまな水遊び (泡のプール、魚釣りごっこなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 疲れが残りにくい時期なので、ゆっくりと休息できるように配慮する。 ● 年下の子の世話をすることで、思いやりの気持ちや5歳児としての自覚がもてるよう、保育者も時には加わっていく。

5ねらいタイム※1

のびのびタイム※2

※1 いきいきタイム…1号認定児と2号認定児がいきいきと過ごす時間
※2 のびのびタイム…延長保育の1号認定児と2号認定児がのびのびと過ごす時間

養護

- 子どもたちの健康状態を十分に把握し、しっかりと休息や水分補給をするなどして、一人ひとりが健康に過ごせるようにする。
- 温湿度計を見ながら外気との調節を図り、空調と換気扇、窓の開閉をこまめに調節して、一日中清潔で快適な空間を心がける。
- 夏期希望保育期間中、いつもと違う雰囲気に不安を感じる子どものつぶやきに十分共感し、情緒の安定を図る。

食育

- 収穫できた野菜を給食の材料に加え、食べる喜びを深める。
- クッキングで、年下の子の世話をする。
・年下の子の牛乳デザート作りを手伝う。

家庭との連携

- 夏期希望保育期間中に健康的で楽しい家庭生活が送れるように、生活リズム、熱中症対策などを伝えたり、手伝いの提案をしたりする。
【保健日より・早起きカレンダー】

小学校との接続

- プールなどの活動を通して、目標をもって取り組むことを楽しみ、達成感を味わう。
- 昆虫展に出かけ、世界中の虫や、その名前に興味をもったり、触れたりして楽しむ。
- 夏休みの児童クラブ生から小学校の話聞き、イメージを膨らませる。

子どもの育ちと自己評価・保育改善のポイント

子どもの育ち

- 夏ならではのさまざまな生活体験を、友達と楽しむことができていたか。

自己評価・保育改善のポイント

- 一日を通して健康に過ごせるよう、一人ひとりの体調の変化に注意を払っていたか。

(愛知・幼保連携型認定こども園 明照保育園)

0歳児
1歳児
2歳児
3歳児
4歳児
5歳児
保育園・こども園